

9月11日（木）訪問・応援・相互

本日は西部教育事務所の学校指導訪問がありました。朝から一日、西部教育事務所の指導主事、教育長、教育部長、入間市の指導主事、教育委員など約30名の先生方が扇小の教育活動を見て下さいました。教員も全員が授業を参観してもらいました。たくさんのご指導をいただきましたが、一番嬉しかったのは本校教職員の熱心さについてです。だから子供たちが伸びているとご指導いただきました。我々のチャレンジの糧にしていきたいです。

20分休み、体育館に数人がやってきました。応援団の子たちです。応援の練習を始めたのです。来週には各クラスに指導に行くことを後で知りました。この応援練習を、同じ色のクラスの子が見学にやってきました。特に一年生にとっては驚きがあったようです。「かっこいい!」「すごい!」と感激しながら見学していました。

一年生の図工では「ふわふわゴー」を作っていました。うちわであおいで動くおもちゃを作っているのです。私は普段からこのような場面を見ているので何も感じなかったのですが、この授業を見て下さった指導主事の方が驚きの感想を聞かせてくれました。作ったり、試したりしている子どもが、友達と声をかけ合って相互評価を始めていたというのです。どの授業でも学び合いの時間を大切にしている扇小では、これは普通の姿です。



9月10日（水）除草・気圧・リズム

本日も朝から除草をしました。登校してくる子の「校長先生がんばって」の声は日に日に多くなってきました。なんとこの日は、手伝ってくれる子が表れました。教室に行かずに、ランドセルを背負ったまま、素手で一緒に草を取ってくれました。疲れが吹っ飛ぶとは、こういう時に使う言葉だと思いました。暑さも、汗の気持ち悪さも忘れてしまいました。この子たちの姿に触発されたのか、外遊びに



校庭に出てきた低学年の子たちも、草むしりを始めてくれました。

五年生が理科で気圧の移動を学んでいました。天気図を見て、高気圧や低気圧がどのように動いているかをまず調べていました。一人ひとりに新聞に載っている天気図が配布され、子供たちは「南西→北」などとノートに書いていきます。多い子で5日分の天気図を調べています。グループ単位だと、20日分以上の天気図を調べたこととなります。天気図の切り取りを、これだけ集めておいた先生に感心してしまいました。

三年生の音楽では、リズムづくりを行っていました。グループでリズムを作ります。ワークやPCにそれを記録します。「せーの」でそのリズムを手拍子で作れば、本来なら全員がそろはず。それがなかなかそろわないところに「問い」が生まれていました。「集中が足りない」「落ちていていこう」「誰か、間違っていない？」など。とても楽しそうな活動でした。



9月 9日 (火) 失敗・考えたい・問題

6年生がおもしろい活動をしていました。5×5のマス目上を一人が自由に進みます。進み方にはルールがあります。グループの子は、その子がどのように進んだかを当てるのです。何のヒントもありません。分かるはずがないと思ってみていると、当たるまで何度でも挑戦してもいいことが告げられました。「最初は右?」「違います」「じゃあ左?」「違います」「下?」「当たりです」のように、何度も挑戦すればいつかは分かるのです。たくさん失敗した方が、正解が早く分かることを実感したようです。

5年生の道徳でもおもしろい場面を見ました。教材を読み終わると「何を話し合いたいか」をノートに書きます。同じような課題を持った子が集まって、話し合いたいことについて学び合うのです。「登場人物二人の考え方の違いは?」「主人公が部屋で考えたことは?」「流行遅れを嫌が



る理由って何？」などなどの課題が登場していました。先生に問われるのではなく自分で「問い」をもって学びが始まる、とっても素敵な姿でした。

5月から毎日、**すぐー**にて2年生以上の子に問題や情報を配信しています。算数、国語、なぞなぞ、クイズ、俳句、絵などの課題です。この日も「**できました!**」と言って数人が校長室にやってきました。前にやってきたのは**三年生**。しかしよく見ると、「おいしい」回答です。そのすぐ後に**四年生**がやってきました。**さすが先輩**、お見事正解を持ってきました。三年生は、校長室でしばらく試行錯誤をしていました。



9月 8日 (月) CS・13・値段

学校運営協議会が本校で実施されました。これは、向原中学校区**コミュニティスクール**(CS)の核となる会です。この日は、児童生徒の**ボランティア**、学校へのボランティアについて熟議をしました。私は話し合いの場で次のように発言しました。「**学校でできることは地域でできるはず**。掃除、声かけ、運営などなど。地域で活躍することがボランティアにつながると考える」。

一年生の算数では、10より大きな**数の構成**を学んでいました。13を「10と3」と見る学習です。「14は10と□」「13は□と3」「12は□と□」などなどの問題が教科書にはあります。学び合っている場面を見ましたが、**分かる子**にはとっても簡単なようです。友達に教えるときにも「**どうして分からないの?**」という声が出ました。その「**分からない**」**気持ち**が分かるようになるのも勉強です。

おうぎ学級ではおもしろい学習をしていました。買い物に行くための準備です。表示を見て、**値段**を理解するのはです。どの数を見ればよいか。とっても大事な学習です。売り物には**いろんな数**が表示されています。その中から支払うための**値段**がどこに書いてあるかを学んでいまし



た。私も未だに「消費税」を忘れて買い物をしてしまうことがあります。つい表示に騙されてしまうのです。

9月 7日 (日) ?

出勤。掲示物やHP、すぐーるで配信した**第一回扇っ子国語選手権**のランキングを作成しました。また、一年生に借りていた「みんなのはてな」(国語の授業で作成したプリント)に目を通しました。国語の授業でたくさんの『?』が生まれたようで、読んでいて嬉しくなりました。教師の授業での仕事は「子供の**問いを生み出すこと**」という方針で本年度から授業改革に取り組んでいる成果が表れてきました。



9月 6日 (土) 鳥

台風一過。朝の散歩では、鳥をたくさん見ました。昨日どこかでずっと隠れていたのでしょうか。池の周りに、普段の三倍ほど姿を現していたように感じました。今日は少しさわやかな日。出かけた前では、**コスプレ**をした人ばかりが歩いている中を歩き、浮いてしまった気持ちになりました。何が**普通**なのか、考えさせられました。



9月 5日 (金) 無言・掲示・獣医

しばらく掃除の時間は外で草むしりをしていましたので、久しぶりに子供が**掃除**をする姿を見ました。**職員室前**の廊下、**玄関**を掃除してくれているのは**三年生**です。まったく声が聞こえません。全員が無言で自分の役割を果たしています。当然のような顔をしています。通りかかる先生たちからも「黙っていて**えらい**」「ありがとう」「**よくや**ってるね」などほめ言葉をいただいています。私も声をかけました。たった10分ですが、黙って仕事をする力は、必ずや**将来役に立つ**はずです。



休み時間、渡り廊下の**掲示物**をずっと見ていた二人の四年生がいました。「**よさ磨き**」を読んでいるのです。これを掲示したのは5月の終わりです。ここには扇っ子全員分の「学校で磨きたいよさ」が書いてあります。この掲示物を作**ってよかった**、ず**っと貼**っておいて**よかった**という2つの思いが湧いてきました。

五年生が絵を描いていました。タブレット画面の写真を見て描いています。黒板には「**季節を感じて**」とあるので、このタイトルに合った絵を描いていくのだと思って見ていました。ある子は**ヒマワリ**の写真、ある子は海辺の写真、他にも**スイカ**、かき氷、**チューリップ**、花火、ラムネなどなどの写真が映し出されていました。少し涼しく感じたのは、木に止まった**トンボ**の写真です。昭和生まれの私にとっては、トンボは「秋」なのです。



9月 4日 (木) 人事院・選考会・獣医

毎年、入間市にある**人事院公務員研修所**には、国家公務員の方々が**研修**へ訪れます。その一環で、入間市の施設や企業を訪問して、学んでいるようです。扇小学校に体験学習というねらいで、今年も約30名の方が訪れました。授業を参観してもらい、**五年生**の教室で**交流**をしました。

「どんな**仕事**をしているか」「どんな日本を作ってくれるのか」「仕事の**やりがい**」などなどを、五年生は質問していました。**東大**出身の方と握手をしてもらい歓声を上げているグループもありました。

10月に行われる**市内体育祭**に向けて、この時期は**選考会(記録会)**を行っています。しかし今年は暑さが**厳しく**、外遊びですらできない日が続きました。この日、五、六年生は選考会を予定していましたが、暑さよりも**雨**が実施を阻みそうでした。しかし、雨が上がった四時間目と五時間目の後半、暑さも和らいだ中で実施することができました。**100m**を走り終えた六年生は「久しぶり」「疲れた」「長かった」と息を切らしながら話していました。



二年生が国語で「どうぶつ園のじゅうい」を教材に学んでいます。子供からたくさんの「問い」が出てきた事を知り、嬉しくなりました。「動物のお風呂はどこにあるのか」「どうやって動物をおさえるのか」「犬はいるのか」「獣医さんはどうやって動物の気持ちを知るのか」などなど。教師の役割は子供の「問い」を生み出すことだと、本校では考えています。探究する子が育っているようです。



9月 3日 (水) 果物・アサガオ・訓練

三年生の外国語活動で、素敵な場面を見ました。プリントには、好きな果物一位と二位を各欄があります。その下には4つの果物のイラストがあります。この4つの中から2つを選ぶことになっているようです。ある子に聞いてみると「メロン」「パイナップル」と答えてくれました。「あれ？イラストにはないぞ」と思ったので「それないよ」とつい言ってしまいました。するとその子は「大丈夫」と言って、自分で付け加えた2つの絵を見せてくれました。自走する子が育っています。



一年生がアサガオの絵を描いていました。家で育てたアサガオの写真撮ってきたようです。その写真を見ながら描いています。おもしろいと思ったのは、注目する所がそれぞれだということです。ある子は色の変わり目に、ある子はくぼんだところに、またある子は茎の長さに注目して描き始めました。先生から「掌より大きく」と言われているようで、掌を画用紙に載せて描いている子が多かったです。



3時間目の終わりに避難訓練を実施しました。今週に行くことは全校に告知していましたが、この時間に実施することを知っていたのは本校の三人（校長、教頭、安全主任）だけです。職員にも知らせずに実施したのは初めてです。全クラスの避難を確認したのは、地震発生から6分半後。避難場所までどのクラスも確実に避難できました。2カ所に分かれて活動していたクラスも、放送の指示を



よく聞いて行動できました。

9月 2日 (火) 兄弟・除草・もみじ

20分休みに兄弟学級遊びを行いました。上の学年の子が内容を考え、進行をしてくれました。とってもいい時間でした。二年生の教室では、4つのクラスでそれぞれ楽しい遊びが行われていました。双六、フルーツバスケット、猛獣刈りに行こう、ぼくだんゲーム。仕切ってくれたのは五年生です。二年生も五年生も、暑さで外遊びができないストレスを吹き飛ばしたかのような素敵な笑顔でした。

本日も8時前から約一時間、学校回りの除草を行いました。乾燥した土に根を伸ばした雑草はなかなか手強く、暑さもあって、過酷な時間です。そんな私の姿を見て、登校してくる子の中には「校長先生、ありがとうございます」「がんばって下さい」と声をかけてくれる子もいます。フラフラな状態に、最高のエネルギーになります。本日は、近所にお住まいの方が一人、手伝いに来てくれました。元気をもらい、だいぶきれいになってきました。

9月の音楽朝会の曲は「もみじ」です。音楽の時間や朝の会で、この曲が聞こえてくることが増えてきました。一年生の教室では、この歌詞の意味を考え、イメージを広げる学び合いをしていました。「葉っぱが落ちて、風で流される」「虫に食べられて、穴があいた葉っぱもありそう」「いろんな色の葉っぱがあるんだよ」などなど、一年生は素敵な風景を作っていると感心してしまいました。



9月 1日 (月) わり算・液・鑑賞

三年生が算数でわり算の問題に取り組んでいました。

「 $23 \div 4 = 6$ あまり1」「 $23 \div 3 = 6$ あまり5」どちらが正しいか。学び合っている様子を見ると、正しさについて説明している子はたくさんいましたが、なぜ正しくないかを説明している子はいません。私はつい声をかけ



ました、「なぜ、こっちは間違えなの？」と。すると思った以上にしっかり説明してくれました。機会が与えられれば子供は伸びることを実感しました。

六年生の理科では、配布された水溶液の臭いを確認していました。何がまざっているかを考える活動のようです。臭いのかぎ方については指導されているようです。鼻を近づけるのではなく、手を使っていました。私もかいでみましたが、分かりません。「水じゃないの?」「何も入ってないと思う」などなど、反応は弱かったのですが、何かがまざっている水溶液だったようです。

四年生の音楽では、「陽気な船長」を聴いてその感想を発表していました。「楽しそう」「弾んでる」「元気」「明るい」などの意見は、誰もが納得できるものでした。「やさしい」「やわらかい」「ゆったりしている」「なめらか」などの意見も出て、人によって感じ方が違うことが明らかになりました。私は見えて「言語化することの難しさ」「言語能力の差」を感じてしまいました。

